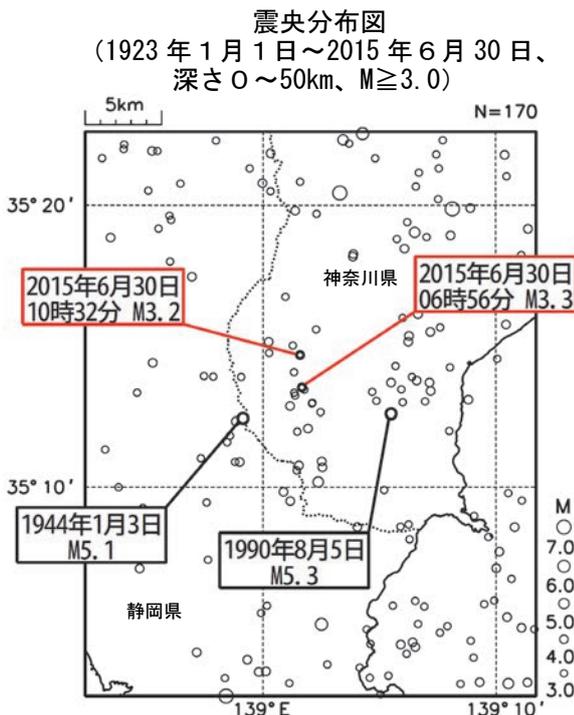
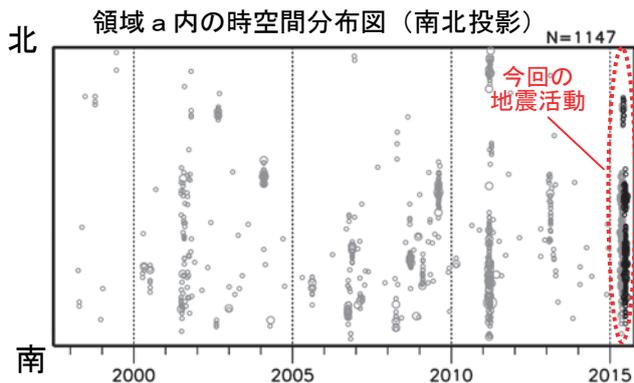
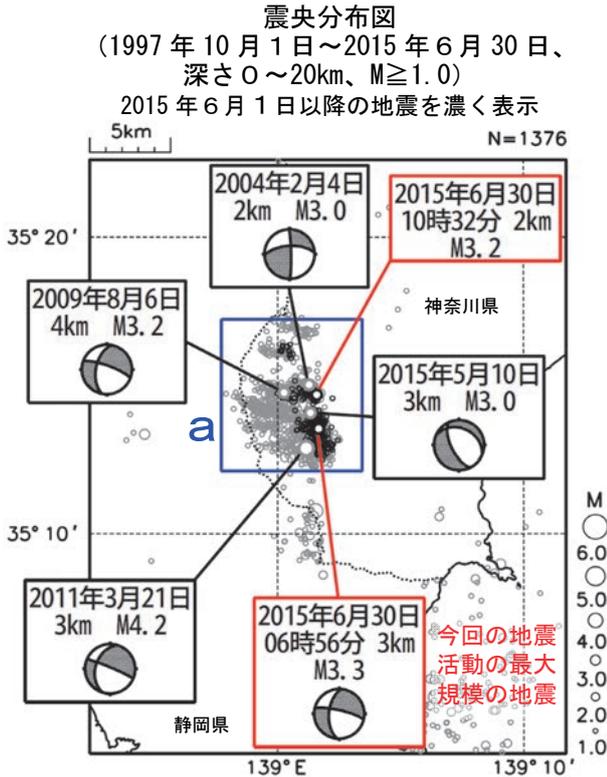


神奈川県西部（箱根山付近）の地震活動

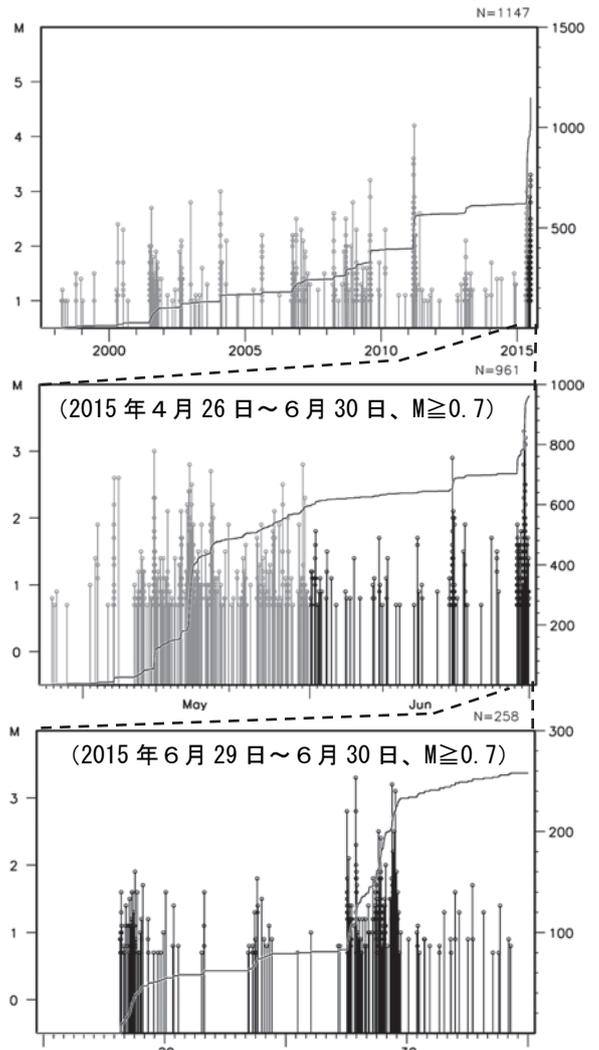


2015年6月29日から、神奈川県西部（箱根山付近）で火山性地震が増加し、6月30日06時56分にM3.3の地震（最大震度3）が、同日10時32分にM3.2の地震*（最大震度3）が発生したのをはじめ、30日にかけて最大震度1以上を観測する地震が15回（最大震度3：2回、最大震度2：3回、最大震度1：10回）発生した。これらの地震活動は地殻内で発生した。30日06時56分の地震の発震機構は北東-南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。なお、箱根山では4月26日から火山活動が活発な状態となり、火山性地震が多い状態で経過している。

1997年10月以降の活動をみると、今回の活動の周辺（領域 a）では、しばしばまとまった活動がみられるが、M1.0以上の地震回数をみると、今回の地震活動が最も活発となっている。

* 情報発表に用いた震央地名は「静岡県東部」である。

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震活動の周辺では、M5.0を超える地震が2回発生している。